

A collage of images showing various industrial components and machinery, with the Ferro Tec logo overlaid in the top left corner. The logo is in blue and red, matching the company's branding.

Ferro Tec

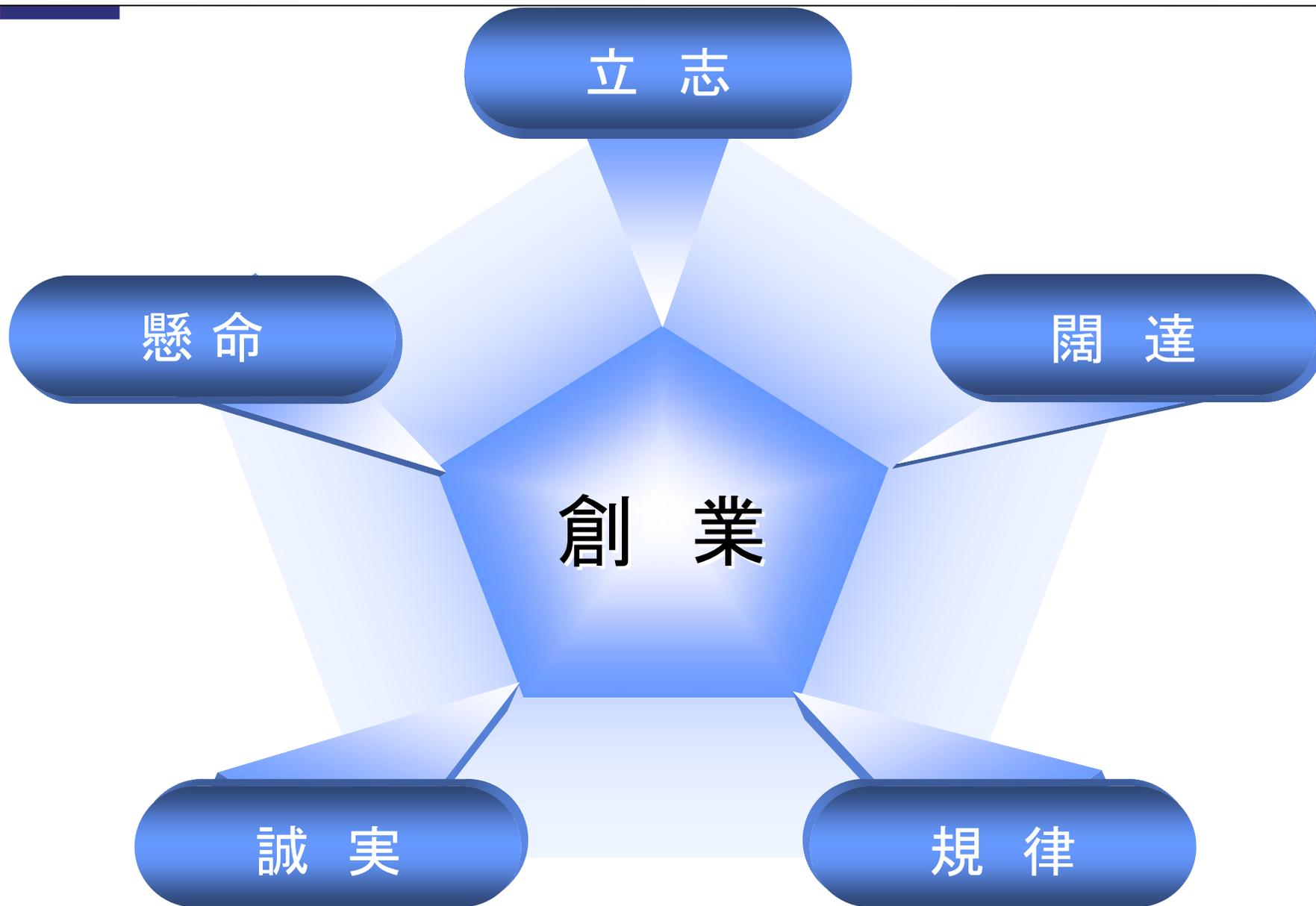
株式会社フェローテック
2010年3月期 決算説明会資料

2010年6月1日

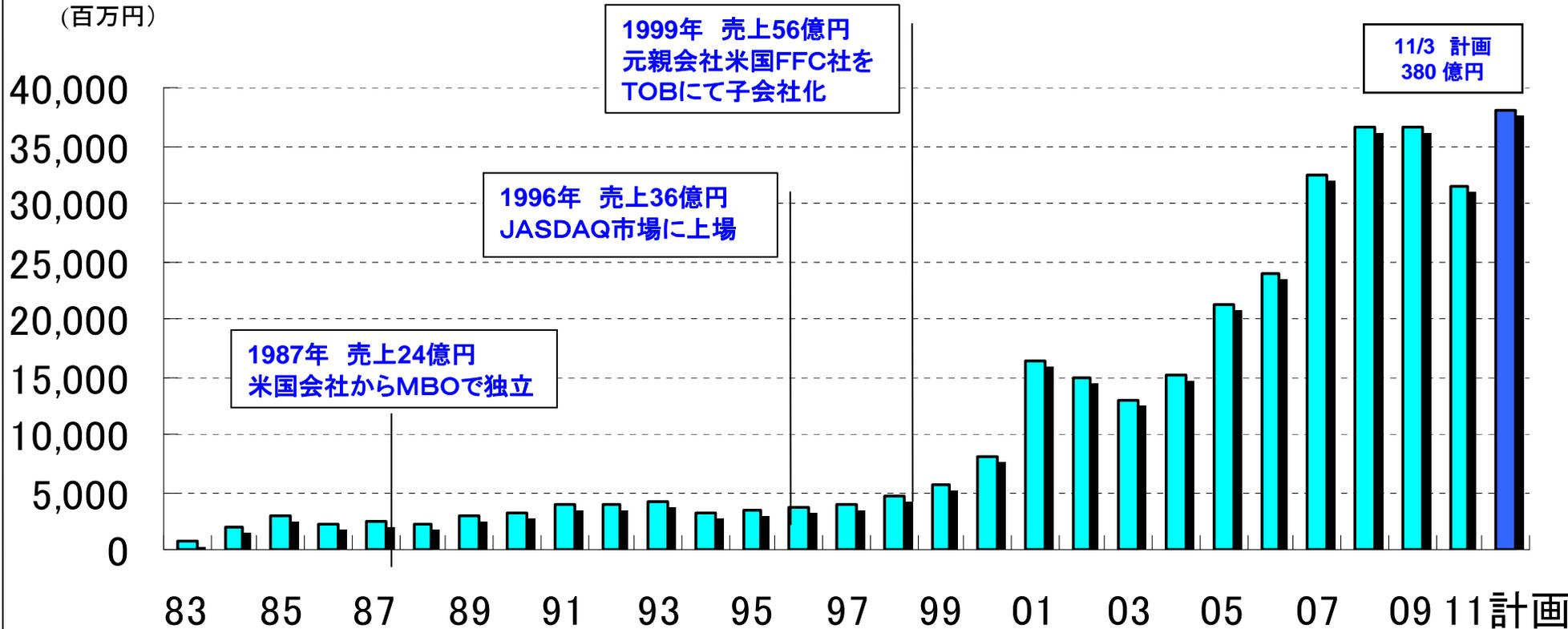
(ジャスダック6890)

<http://www.ferrotec.co.jp/>

1. 当期連結決算においては、連結子会社・持分法適用会社は2009年1月～12月末の業績、フェローテック単体は、2009年4月～2010年3月末の業績を連結しております。
2. 本資料は、2010年3月期決算の業績に関する情報の提供を目的としたものであり、本資料は2010年6月1日現在のデータに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、予告なしに変更されることがあります。



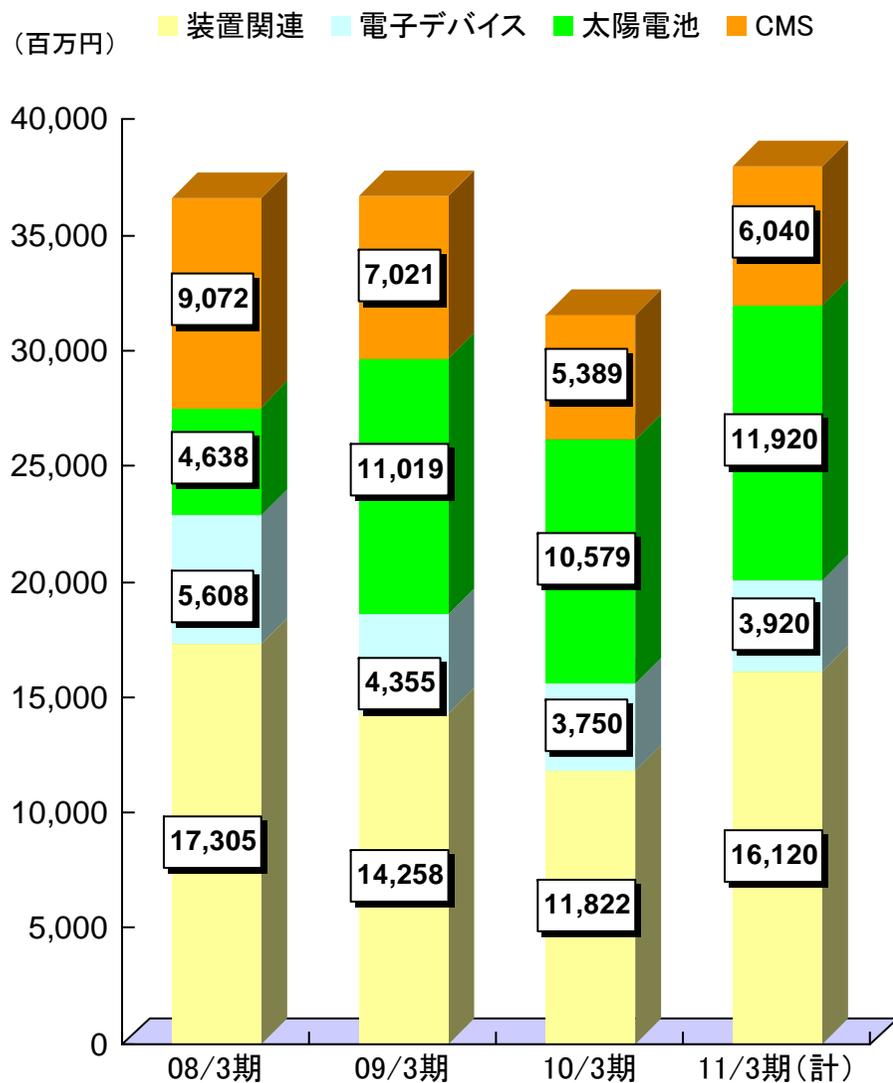
当社グループの売上推移



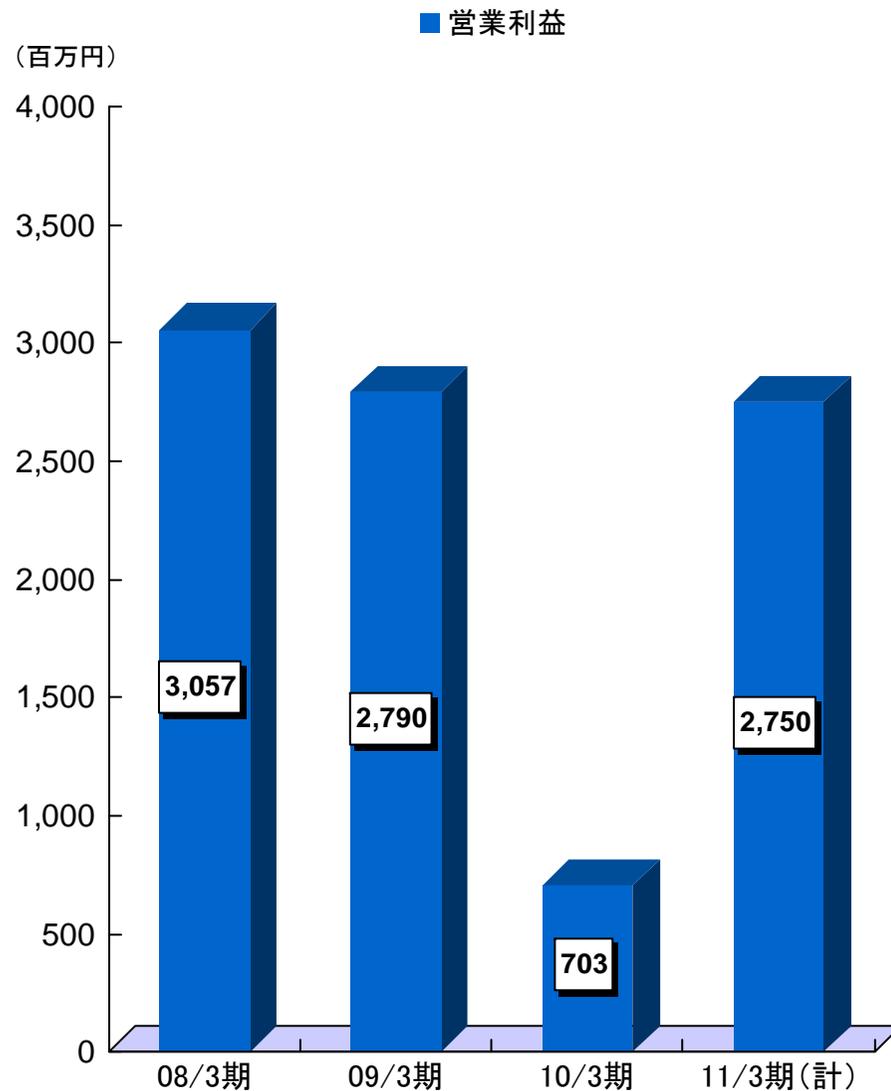
売上高と営業利益の推移



売上高の推移

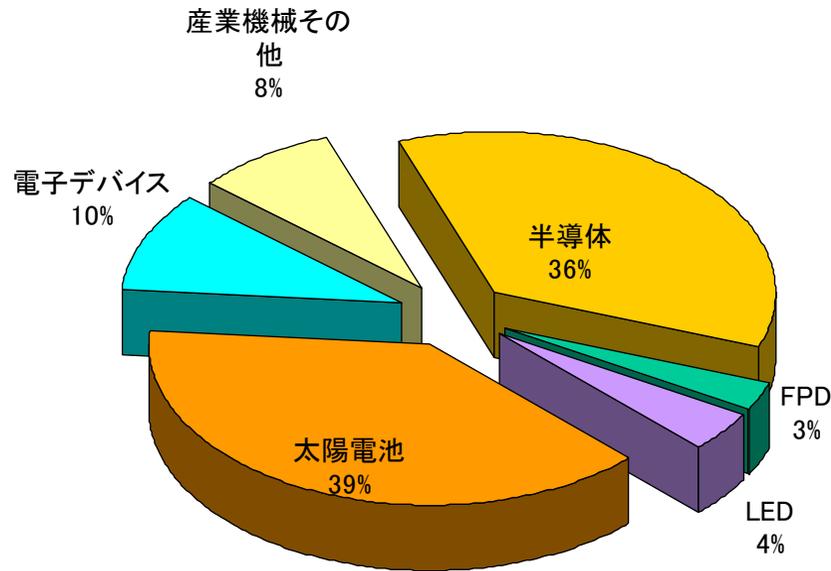


営業利益の推移



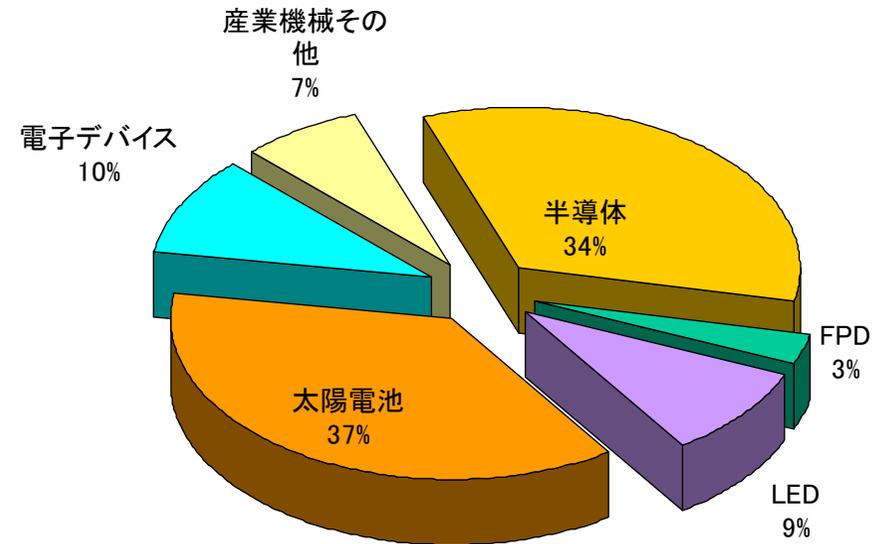
2010/3期

売上高 315億円



2011/3期(計画)

売上高 380億円

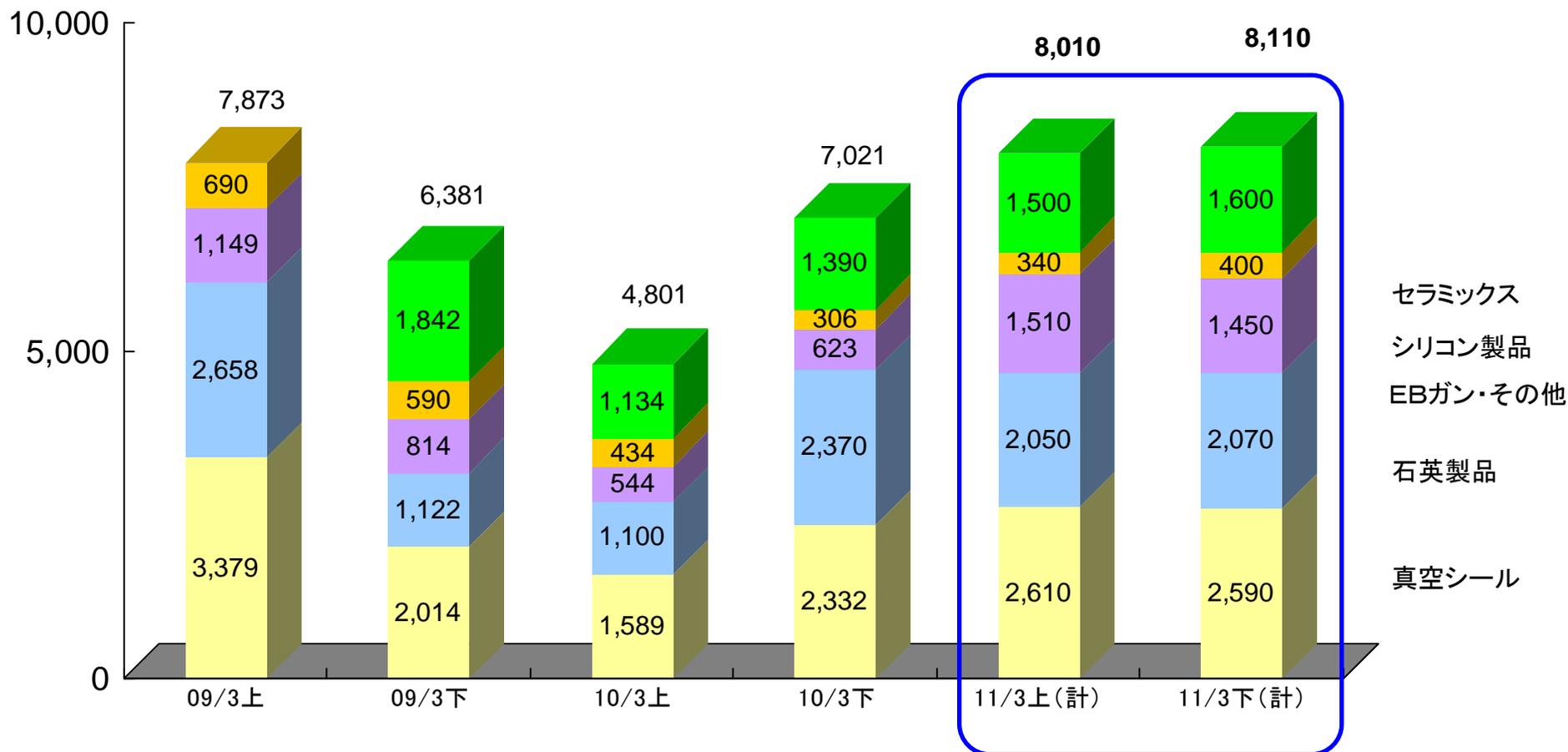


セグメントを越えた産業別販売先

装置関連事業

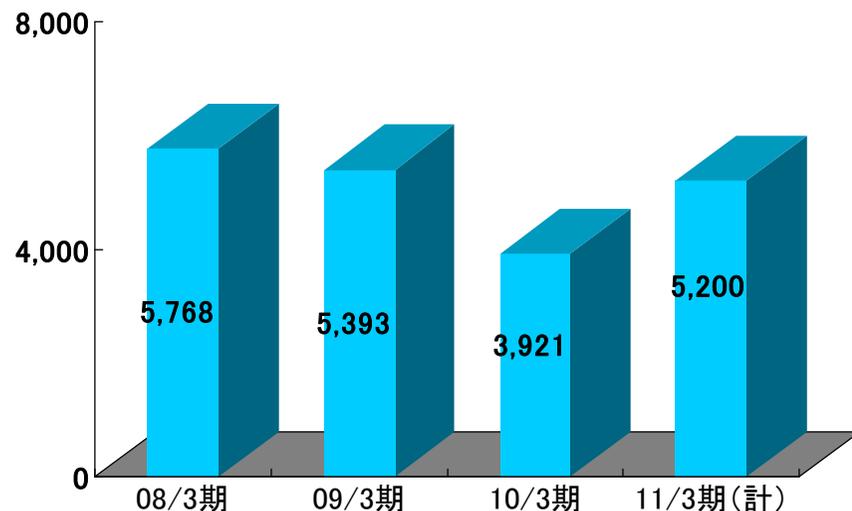
売上高
(百万円)

09下のセラミックスと、その他を変更

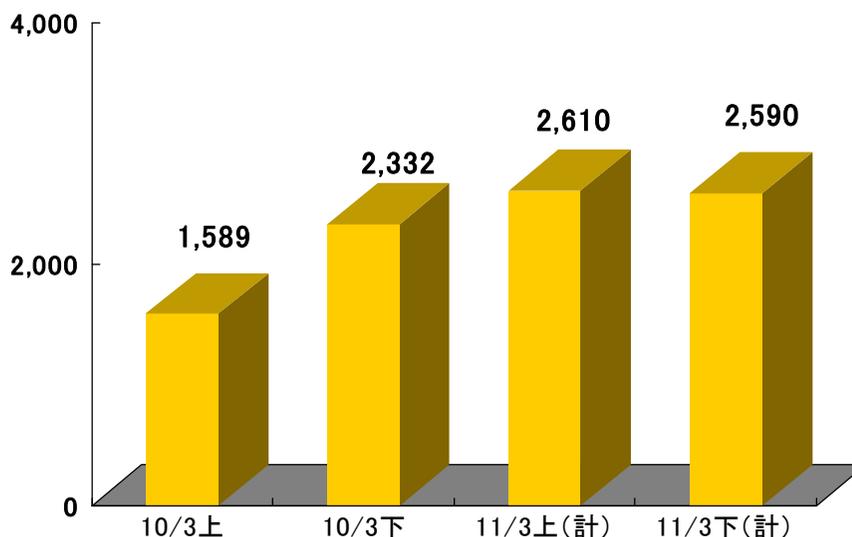


売上高の推移

(百万円)



(百万円)



1. 10/3期の業績

- ・半導体アジア市場、米国市場が好調に転ずる
- ・国内市場も回復基調となり底入れ
- ・LED市場が活況となり、FPDも順調に回復
- ・PV用薄膜装置向けが復活

2. 11/3期の見通し

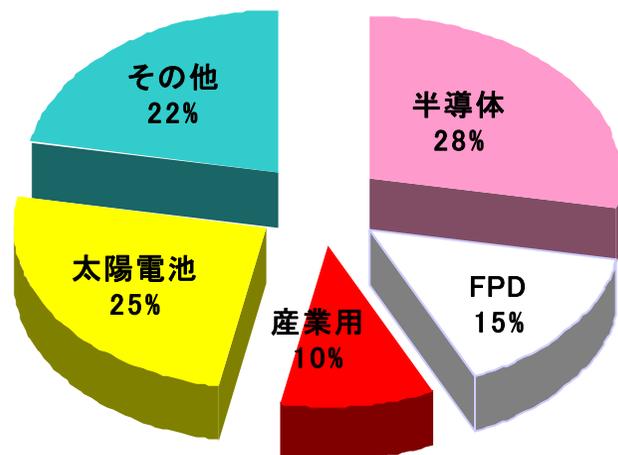
- ・半導体アジア市場、米国市場共に好調を見込む
- ・国内市場も回復色を強める
- ・LED市場がさらに好調
- ・FPD市場は韓国・台湾企業の中国工場新設で期待
- ・ロボットメーカー向けが活況となる

《施策》

- ・サブ・アセンブリ品の営業を異業種へも展開中
受注好調に付き中国工場の組立エリアを拡張
(リチウム電池用設備・PV薄膜装置向けなど)
- ・自社引上げ装置の増加に応じ、設備増強
- ・中国工場の人員増強を計画

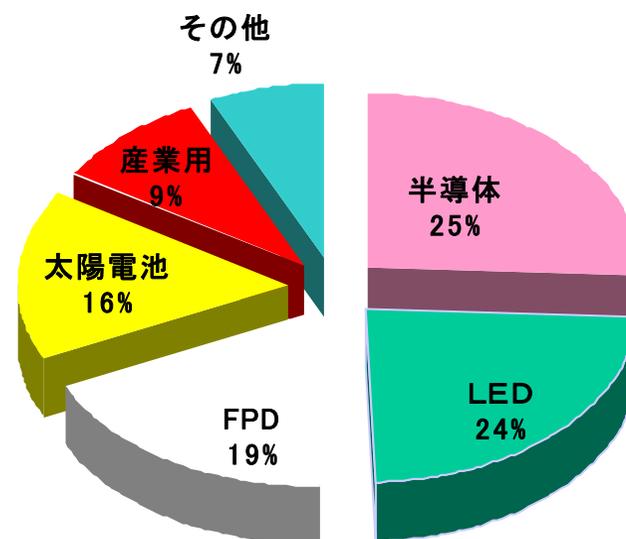
2009/3期

売上高 53.9億円



2010/3期

売上高 39.2億円

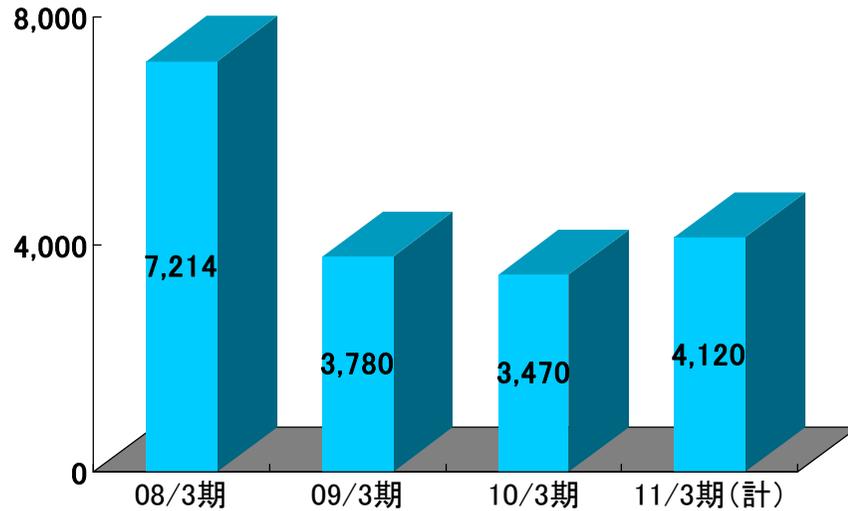


注) 産業用: 産業用真空装置、その他: 航空、医療、科学など

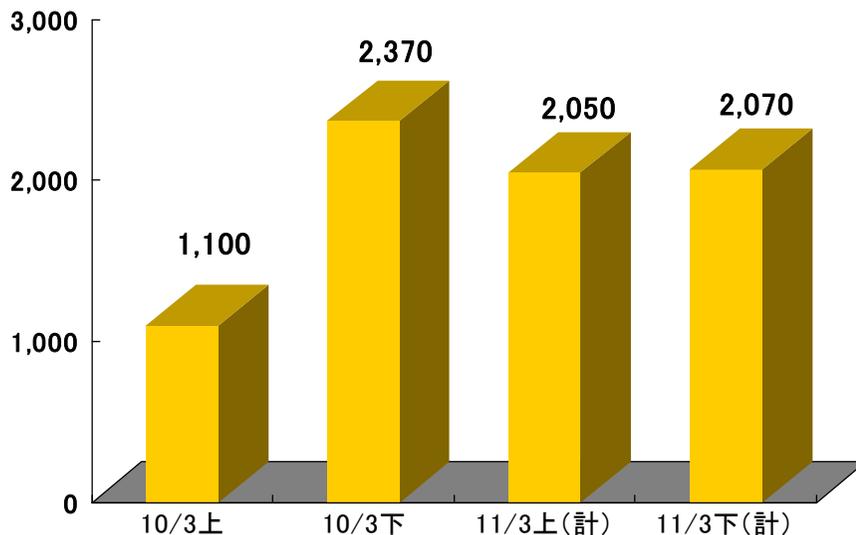
石英製品の状況と今後の見通し

売上高の推移

(百万円)



(百万円)



1. 10/3期の業績

- ・台湾メモリー市場が活況となり、売上回復となる
- ・国内ユーザー、米国大手OEMからの受注が回復
- ・LED装置向けで受注が増加に転じる

2. 11/3期の見通し

- ・台湾メモリーメーカーの増産、設備投資計画が相次ぐ
- ・アジア、国内ユーザー、米国大手OEMから受注激増
- ・LED装置向けで受注激増のため納期は厳しい状況
- ・急激な需要回復で石英材料メーカーの供給不足及び製造コストアップによる材料値上が進行

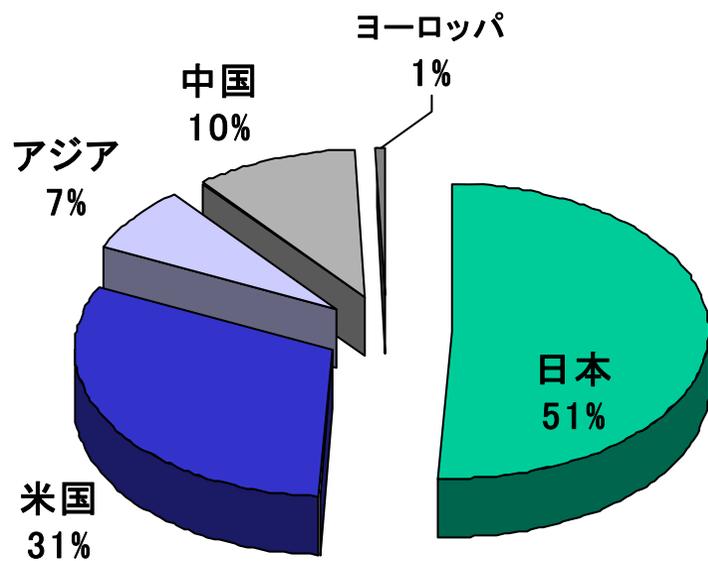
《施策》

- ・製販一体の合理策で子会社FTクオーツを吸収合併
- ・短納期対応を最重要視し、生産設備増強を計画
- ・低価格グレード品と高品質製品を区分製造
- ・LED市場向けを取りこぼさず、50%超のシェアを維持
- ・材料供給不足・材料値上げから価格値戻しを要請

石英製品の国別販売先シェア

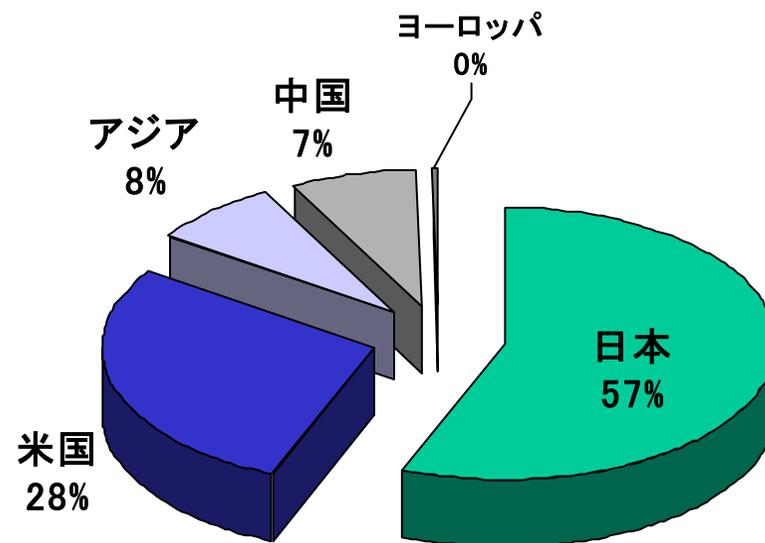
2009/3期

売上高 37.8億円



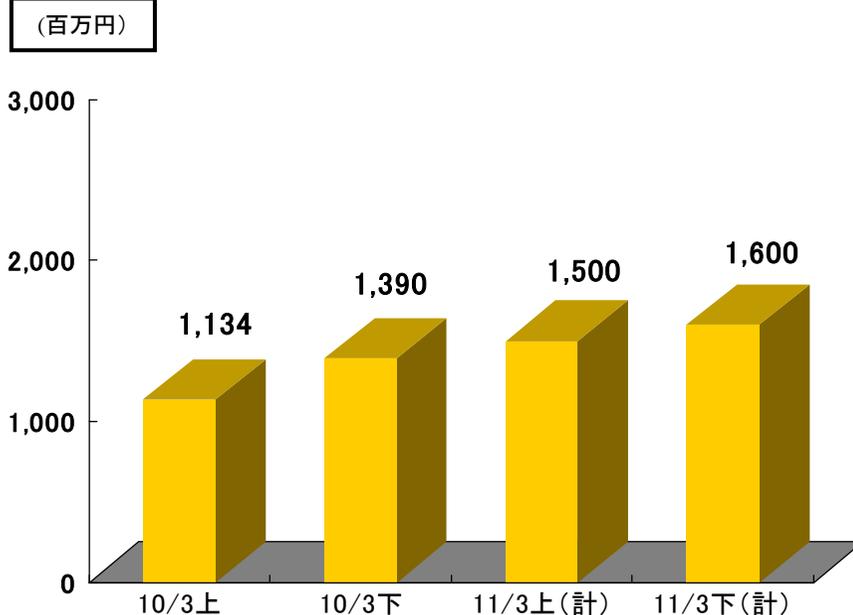
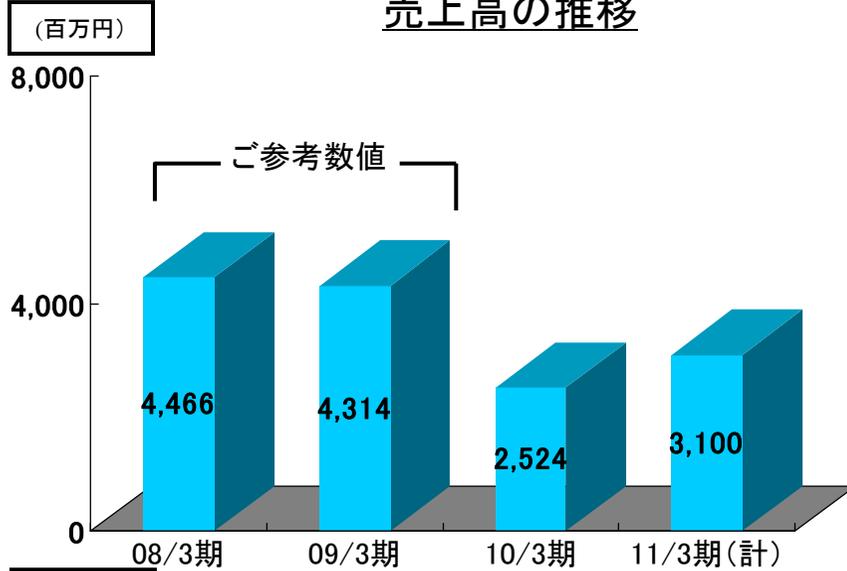
2010/3期

売上高 34.7億円



セラミックス製品の状況と今後の見通し

売上高の推移



1. 10/3期(1-12月)の業績

マシナブル セラミックス “ ホトベール ”

(Wafer回路検査治具用が主たる用途)

- ・メモリー(N/Flash)用: 春過ぎより回復したが価格は大幅下落
- ・ロジック用: 家電向けを中心に堅調な受注で売上大幅増

ファイン セラミックス

- ・上期売上はかつてない低水準で推移、下期より台湾・韓国の投資再開により受注は回復、輸出も着実に販路を拡大した

2. 11/3期(1-12月)の見通し

マシナブル セラミックス “ホトベール”

- ・メモリー(N/Flash)用: 数量面では増加基調で推移する見込値下げの要求は更に強くなっている
- ・ロジック用: 用途拡大の基調は変わらず着実な販売を維持
- ・輸出はアジア・米国市場向けで確実に販路を拡大している

ファイン セラミックス

- ・日台韓半導体メーカーの微細化大型投資を受け、期初より受注は増加傾向で、堅調な受注・販売が持続する
- ・輸出は、米国・シンガポール向けで着実に販路を拡大中

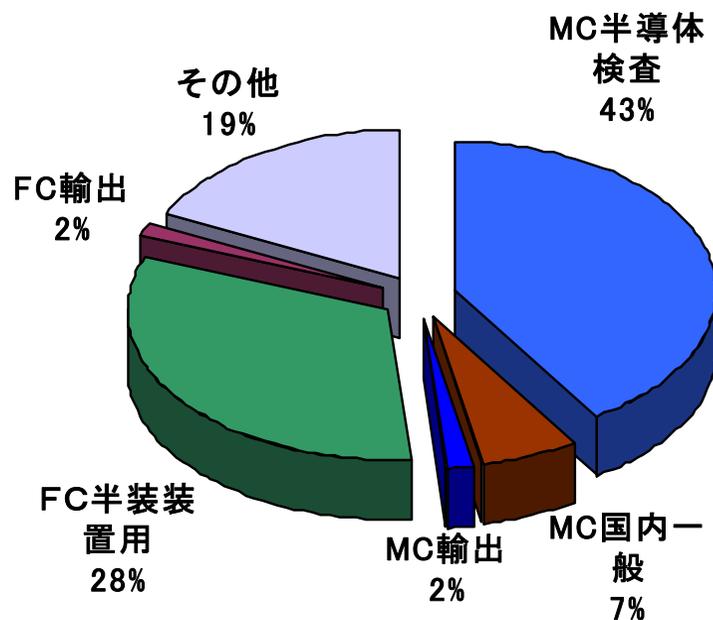
《施策》

- ・Wafer回路検査治具の用途拡大
- ・米国・アジア市場の新規需要家・新用途開拓営業強化
- ・新材料開発による販売競争力の強化

セラミックス製品の製品別販売シェア

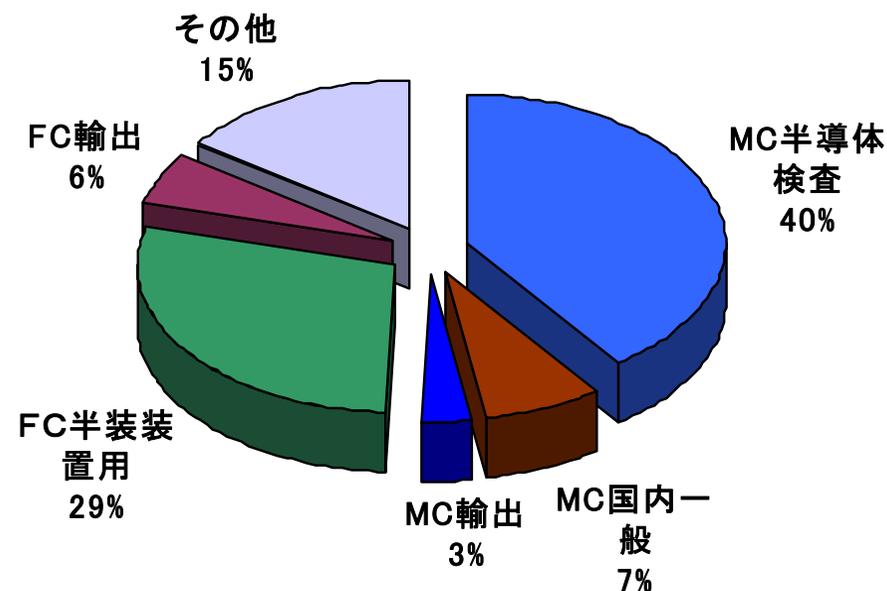
2010/3期(1-12月)

売上高 25.2億円



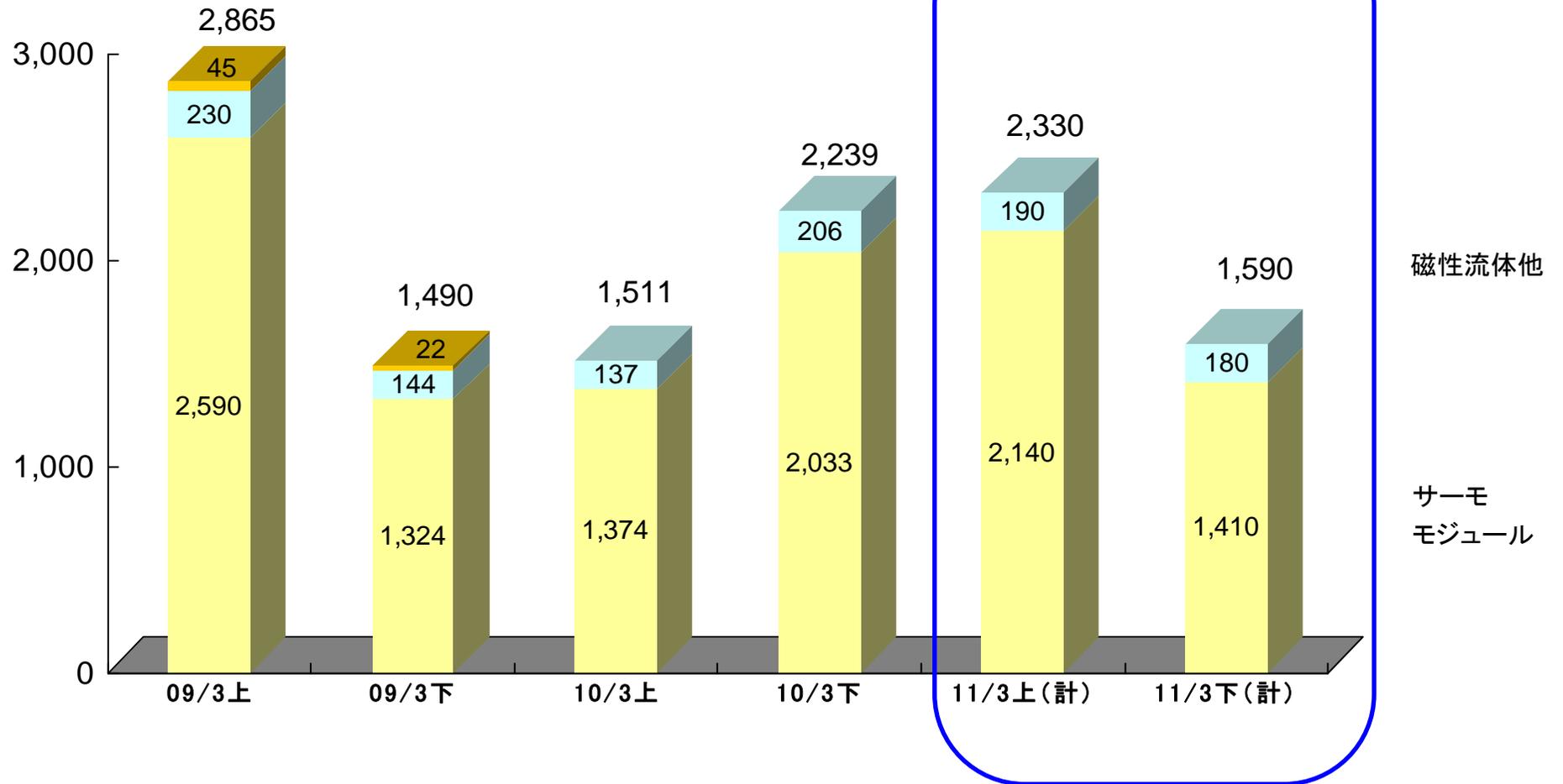
2011/3期 予想 (1-12月)

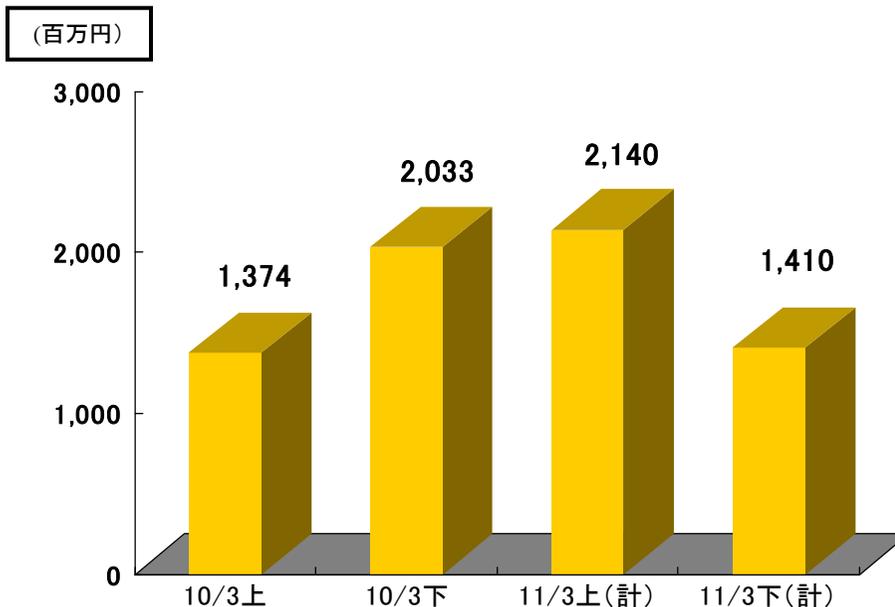
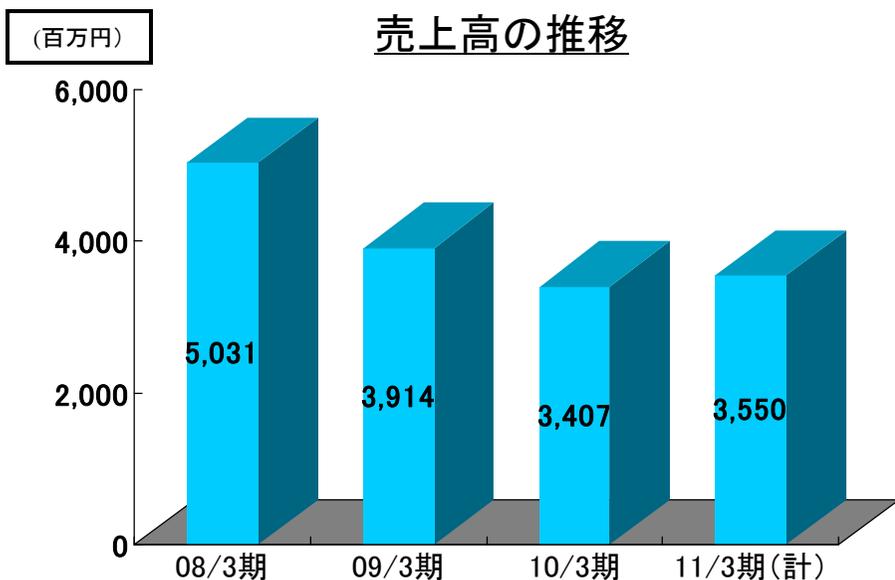
売上高 31億円



注)FC:ファイン・セラミックス、 MC:マシナブル・セラミックス(ホトベール)

売上高
(百万円)





1. 10/3期の業績

自動車温調シート

- ・自動車産業が各国政府の支援策により回復
- ・中国市場での自動車販売伸長が寄与する

その他の産業

- ・在庫調整後に急速な受注増加となる
- ・民生と光学用は新アプリの登場で回復基調となる
- ・半導体向が苦戦のまま終了

2. 11/3期の見通し

自動車温調シート

- ・政府支援の先食いから、下期に在庫調整を見込む

その他の産業

- ・半導体向けが回復基調に転じる
- ・医療検査、バイオ機器用が伸張
- ・民生用は採用製品拡大で好調維持

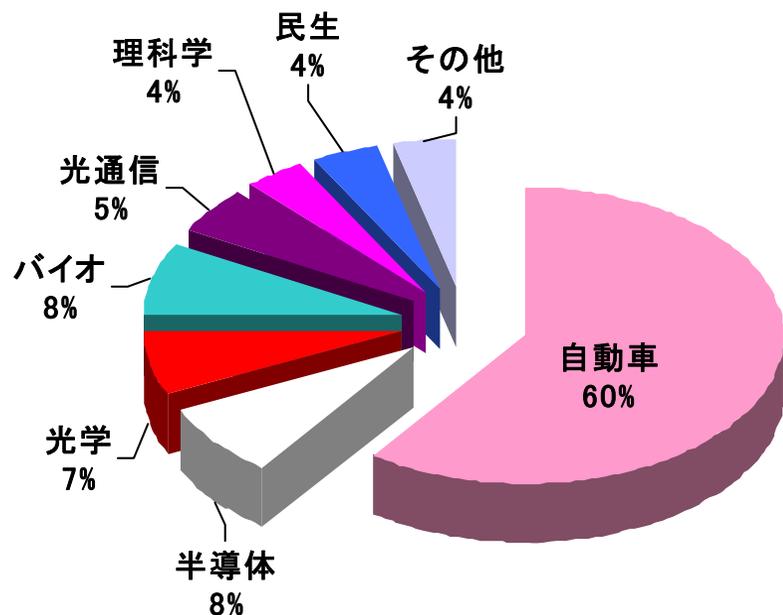
《施策》

- ・自動化ラインを拡大
- ・光通信市場の拡大
- ・民生新アプリケーションへの挑戦
- ・CO2削減、発電用モジュールへの挑戦

サーモモジュールの業種別販売先シェア

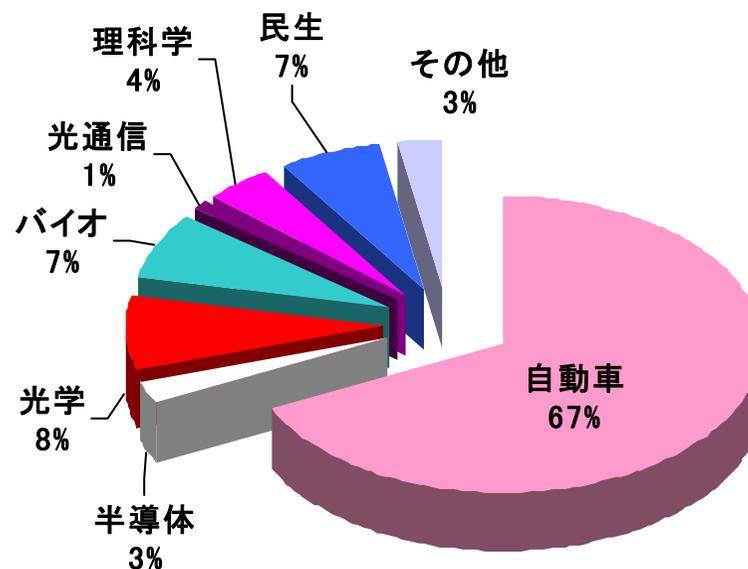
2009/3期

売上高 39.1億円

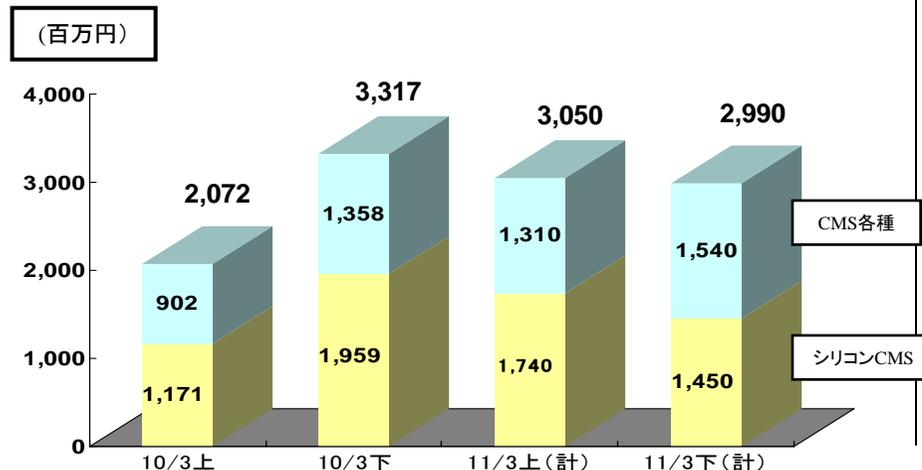
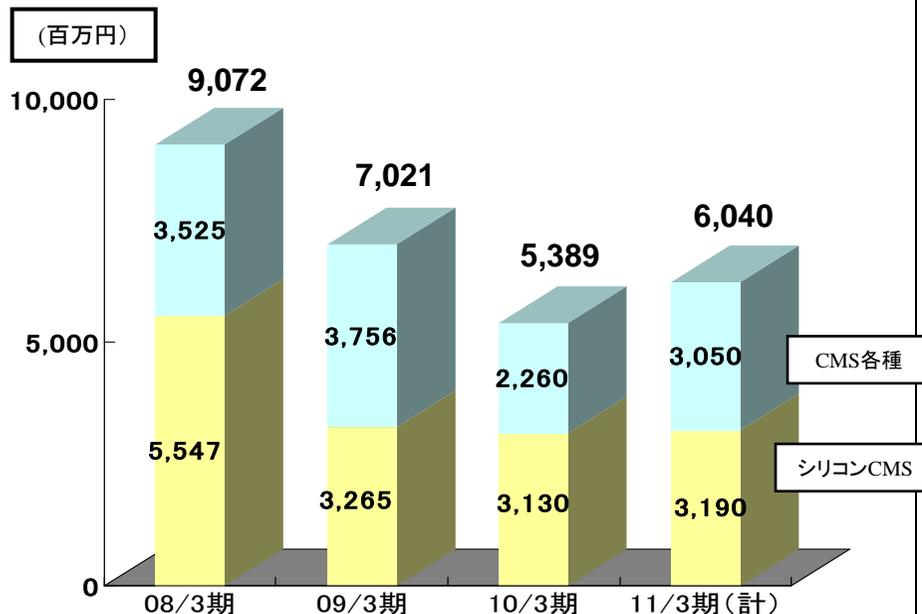


2010/3期

売上高 34.0億円



売上高の推移



CMS事業： 受託製造品各種 & ウェーハ加工

1. 10/3期の業績

シリコンCMS(ウェーハ加工)

- ・ディスクリートウェーハの回復

装置部品洗浄

- ・FPD装置の稼動が堅調に推移

工作機械製造・その他

- ・市場環境悪化で低迷したが徐々に回復

2. 11/3期の見通し

シリコンCMS(ウェーハ加工)

- ・市場環境の回復で増加の見通し

装置部品洗浄

- ・中国ファウンドリーから上海以外での稼動要請

工作機械製造・その他

- ・中国市場向けの製品が増加見通し

太陽電池関連事業

1. 10/3期の業績

太陽電池シリコン製造装置

- ・受注減少により出荷売上は前年比われとなる

PV用シリコン単結晶

- ・年央までは需給減少により出荷量減少
- ・年後半から回復し、計画のとおり増収を実現

坩堝

- ・新規顧客開拓が効を奏する
- ・年後半から顧客の稼働率が回復し、大幅増収となる

2. 11/3期の見通し

太陽電池シリコン製造装置

- ・客先の大型工場新設に伴い、受注や引合いが増加
- ・高機能・高効率の新型機種を発表
- ・角切りソー、ウエーハ検査装置など関連装置を発表

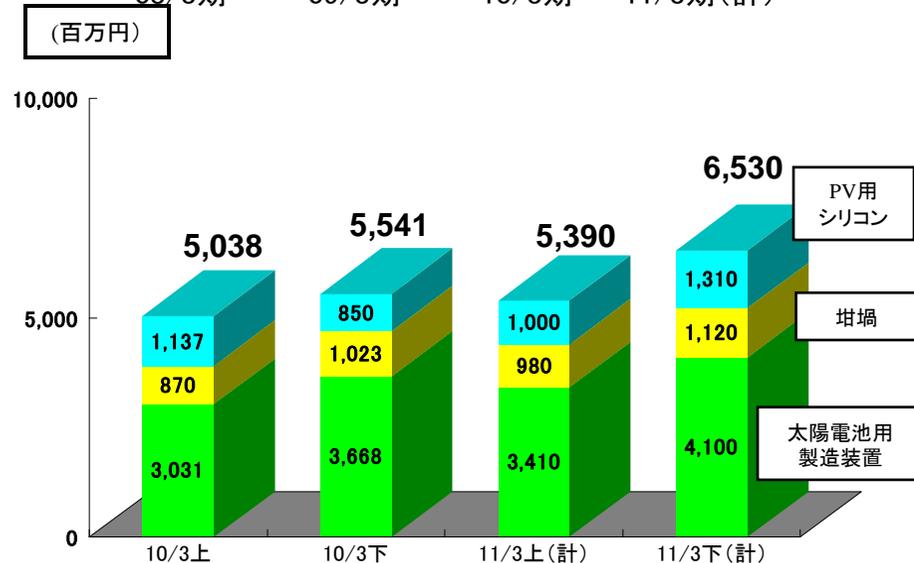
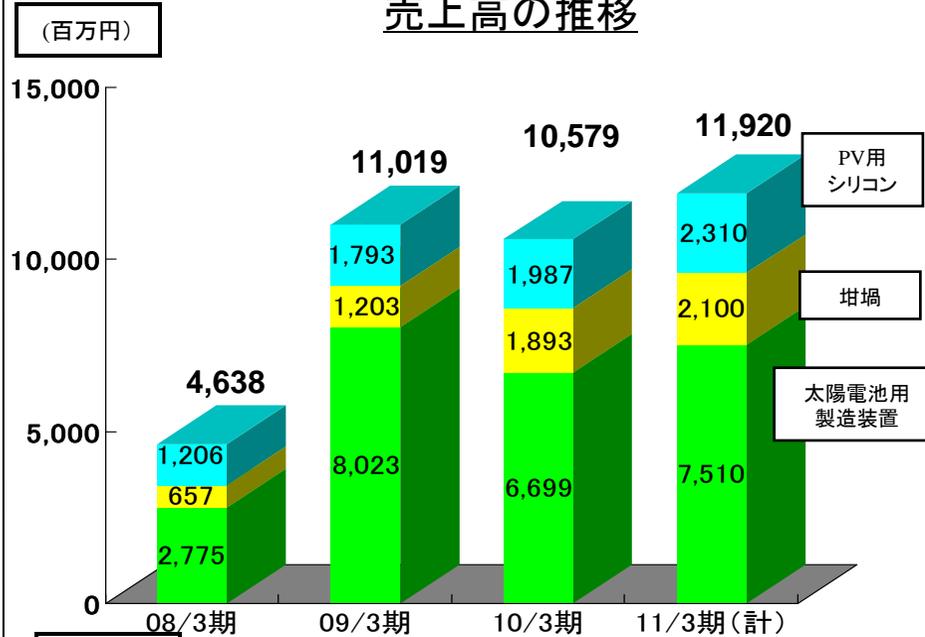
PV用シリコン結晶(多結晶ウエーハを開始)

- ・原材料ポリシリコンの価格は横ばい
- ・需要増加だが製品価格は値下がり

坩堝

- ・客先からの値下げ要求が根強い
- ・米国工場の年末稼働を計画
- ・多結晶向け角槽事業を準備中

売上高の推移



— 当社の太陽電池関連事業におけるセグメント —

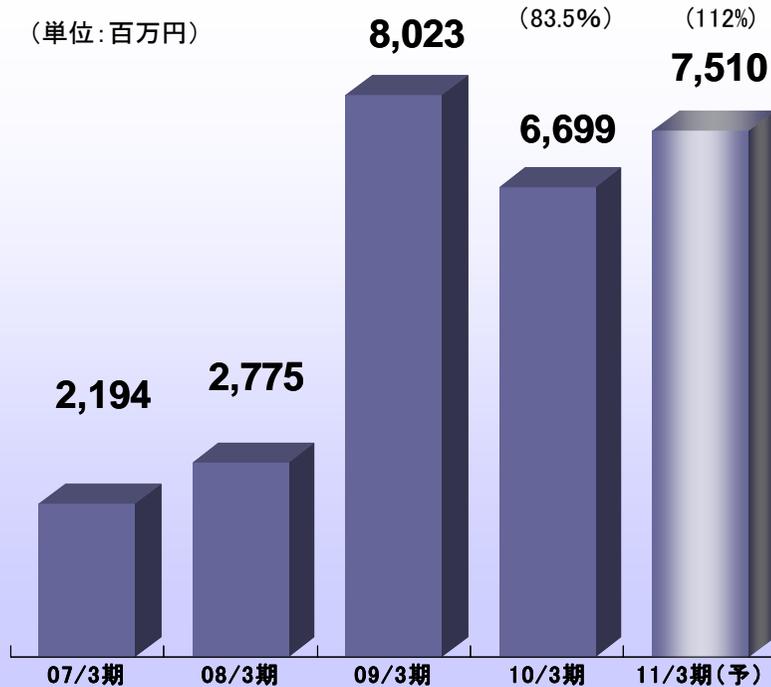
消耗品群

太陽電池用シリコン
(インゴット)

シリコン結晶製造装置

結晶装置売上高推移及び予測

(単位:百万円)



【既存事業内容】

(単・多)結晶製造装置の開発・販売

【事業領域の拡大・・・新たな取組み】

- 新型製造装置の発表(単結晶150Kg,多結晶800Kg)
- 周辺装置の開発(角切りソー、ウエーハ検査装置等)

— 単結晶シリコンウエーハの製造工程 —



— 当社の太陽電池関連事業におけるセグメント —

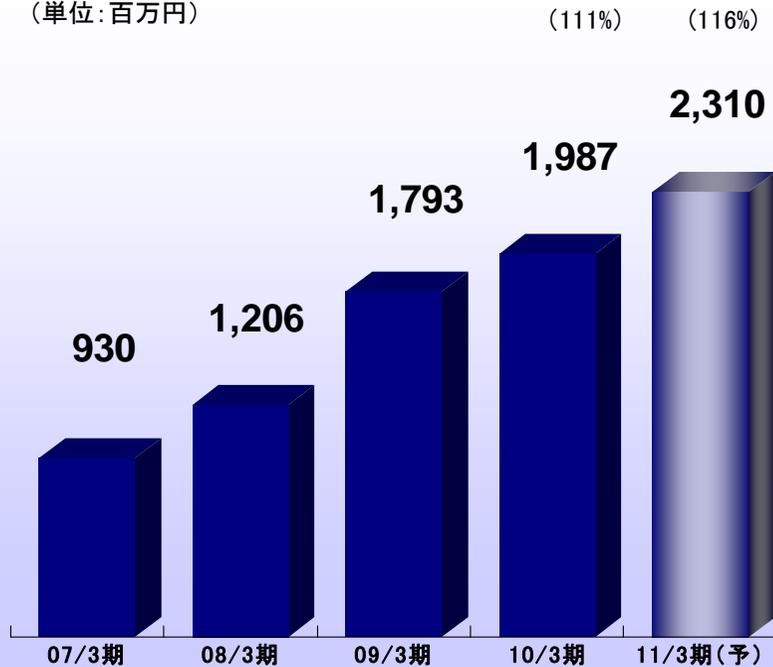
消耗品群

太陽電池用シリコン
(インゴット)

シリコン結晶製造装置

インゴット売上高推移及び予測

(単位:百万円)



【既存事業内容】

(単・多)インゴットの製造・販売

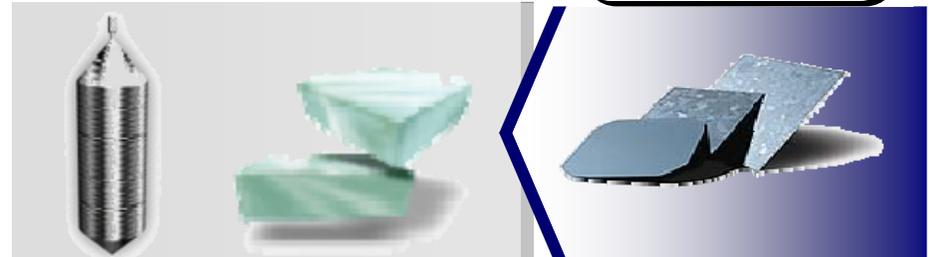
【事業領域の拡大・・・新たな取組み】

- より顧客ニーズに沿った製品拡充
- PV用ウエーハの販売を開始

単結晶インゴット

多結晶インゴット

PV用ウエーハ



— 当社の太陽電池関連事業におけるセグメント —

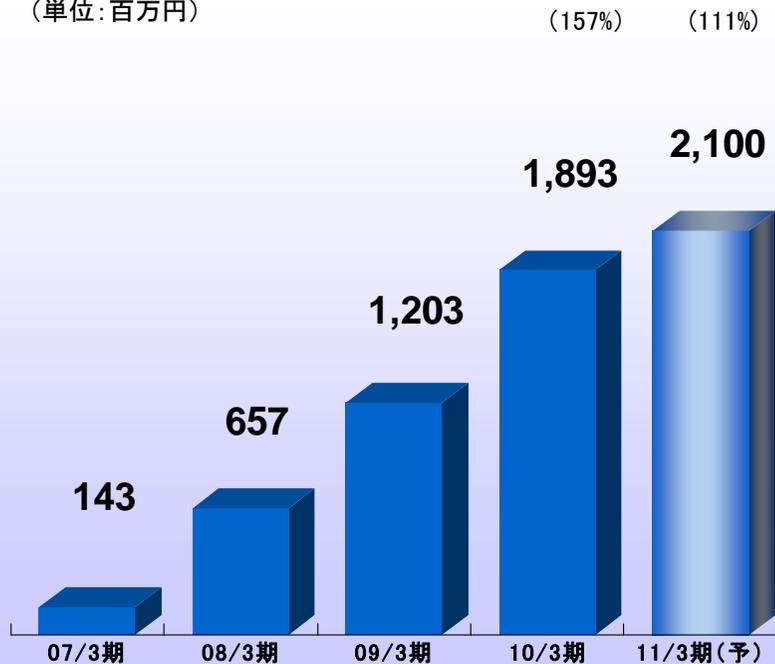
消耗品群

太陽電池用シリコン
(インゴット)

シリコン結晶製造装置

消耗品群売上高推移及び予測

(単位:百万円)



【既存の主な取扱い製品】

- 石英坩堝(単結晶製造装置の消耗品)
- 中国工場の増強による供給量の増加

【今後本格的に取扱う製品群】

- 多結晶用ベッセル(角型坩堝)
- ホットゾーン(カーボン坩堝)



製造装置事業＋消耗品＋結晶事業＋サポート事業によるトータルソリューション

結晶製造装置と周辺装置

多結晶製造装置



単結晶引上装置



二つの収益源

消耗品・サポート事業の拡大

石英坩堝 ・ **ホットゾーン** ・ 角槽



収益の構造

ストック収益

【製造装置関連】

- ・メンテナンスによる収益 (真空シール、周辺部品)

フロー収益

【製造装置・結晶関連】

- ・装置の販売による収益
- ・結晶販売による収益

納入台数の増加により
消耗品の供給量も増加

【消耗品関連】

- ・継続的な消耗品 (**坩堝、角槽、ホットゾーン製品**) の供給による収益

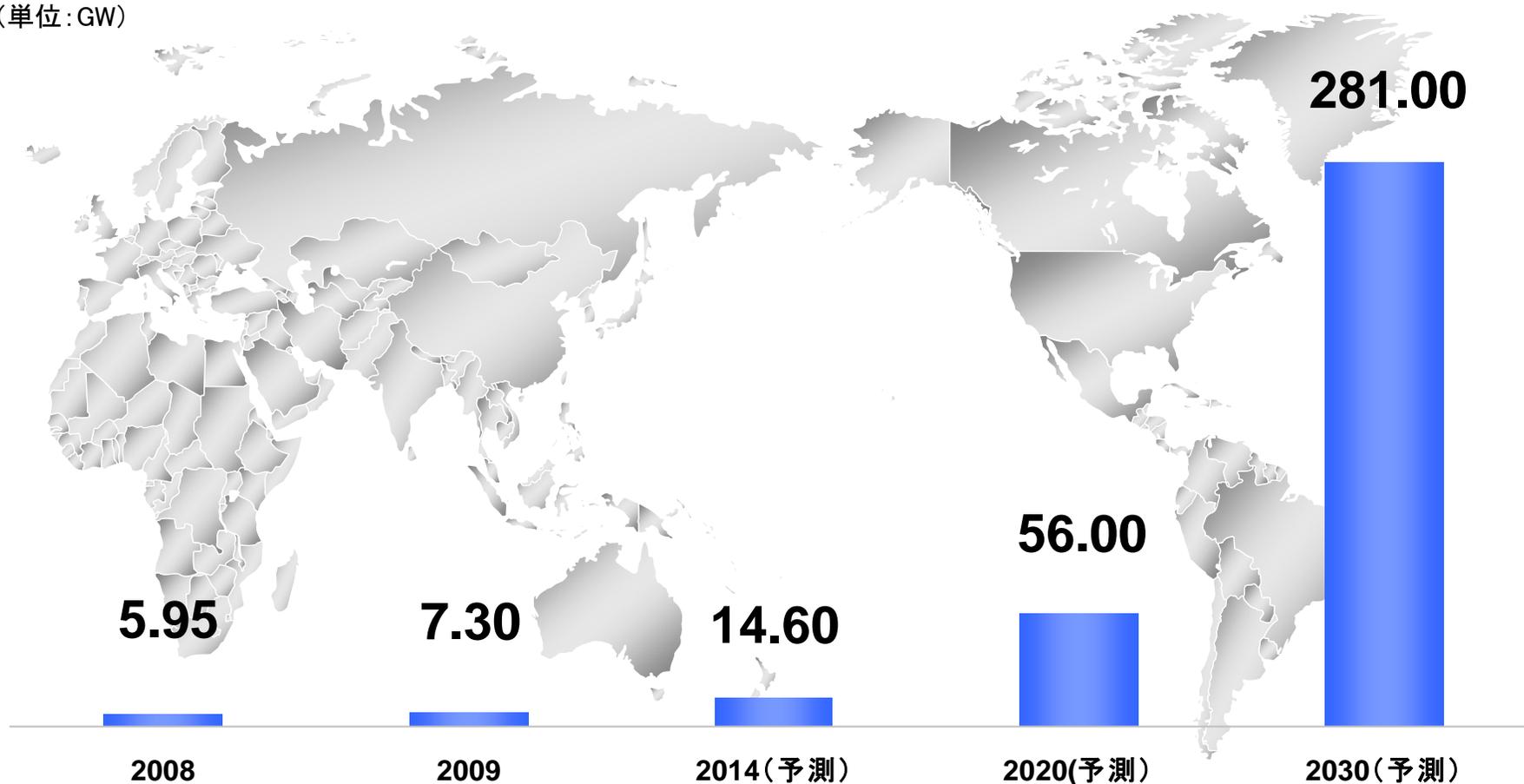
【サポート事業】

- ・稼働率と品質を支える
プロセス指導、操作教育、
工場運営支援による収益

PV市場の拡大に伴い、製造装置市場・シリコン生産量も成長・拡大の予測

世界の太陽電池設置量推移及び予測

(単位: GW)



1 エレクトロニクス産業

LED市場

- ・MOCVD装置事業M&A完了
- ・電子ビーム・蒸着システム
- ・サファイヤ炉の自社開発
- ・米国子会社で開発中
- ・プロセス用製品の石英・セラミックスの拡販
- ・順調に拡大中
- ・LEDの熱対策用サーモモジュール
- ・新アプリで採用

半導体市場

- ディスクリットウエーハ独自販売を開始
- ・月産40万枚を目標に準備
- スペアパーツ、プロセス用消耗品の充実
- ・シリコンパーツを品揃え
- ユニット事業(装置サブアSEMBリ品)
- ・受注済み 量産開始

2 PV市場への横展開

- ・新型シリコン結晶装置 — 単結晶150Kgチャージ、多結晶800Kgチャージ
- ・ウエーハ工程までの関連装置の開発・販売
 - ①角切ソー装置の自社開発完了
 - ②ウエーハ検査装置(マイクロニクス社と共同開発発表)
 - ③ストリンガー装置(他社とアライアンス検討)

3 PV事業の拡充

- ・多結晶ウエーハ事業 — インゴットからウエーハまでをOEM生産開始
- ・消耗品のラインアップ — 多結晶用 角槽製造・販売(アライアンス検討中)
- ・単結晶用ホットゾーン — カーボン坩堝、熱源廻りの自社生産